

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和4年8月23日	担当部署	産業観光交流部 施設経営管理室
-------	-----------	------	-----------------

※以下は令和4年3月31日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	一般財団法人ゑしんの里観光公社		
代表者	理事長 宮下 利雄		
	<input type="checkbox"/> 常勤	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市板倉区米増27番地4		
設立年月日	平成元年4月27日		
基本金	20,000千円	市出捐割合	85.0%
設立目的	光ヶ原高原を中心として地域に潜在している観光資源を掘り起こし、それを有効に活用しながら地域の魅力を広く普及する観光事業に努め、潤いと活力ある地域づくりに寄与する。		
主な事業	(1) 信越トレイルの情報発信 (2) 板倉そば打ち体験交流施設いたくら亭の経営 (3) ゑしんの里記念館の管理運営業務 (4) 観光情報の発信及び宣伝活動（観光パンフレット及びチラシの作成、報道機関への情報提供） (5) 各種観光イベントの開催及び参加 (6) 上越観光コンベンション協会等と連携して行う観光客の誘致活動		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	0	6	6	6	0	0
監事	0	2	2	2	0	0
計	0	8	8	8	0	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	2	2	0
その他	7	7	0
計	9	9	0

5 事業実績（概要）

【令和3年度の経営状況】

- ・ 令和3年度の経常収益は、前年度との比較で4,350千円の増（12.3%の増）の39,665千円となりました。このうち、事業収益では、ゑしんの里記念館で板倉物産館販売などを開催し売店売上が増加したことや、そば処いたくら亭ではコロナ禍からの回復傾向に伴い売上が増加したことなどにより、前年度との比較で2,504千円の増（16.4%の増）の17,770千円となりました。
- ・ 経常費用は、前年度と比較して、3,751千円の増（10.2%の増）の40,399千円となりました。
- ・ この結果、当期一般正味財産増減額は△873千円となり、令和3年度末の正味財産期末残高は42,290千円となりました。

【令和3年度の事業概要】

(1) ゑしんの里記念館

- ・ 記念館としての役割を維持しつつ、施設環境を生かした収益性のある記念館の運営を行いました。
- ・ 市内の様々な団体に利用を呼び掛けたほか、毎月第2及び第4土曜日に、「どうがたの郷特産物生産組合」や「いなかの味まんま」、「寺野いろりばた」の3団体による特産物の販売を行いました。

(2) そば処いたくら亭

- ・ 中山間地域の生産者と協力し、板倉そばの知名度向上に向けた取組を促進しました。

(3) 光ヶ原高原グリーンパル光原荘

- ・ 信越トレイル利用者向けのサービス向上を図るため、レストラン営業などの活動を実践しました。

【各施設の利用実績】

（単位：人）

施設名	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ゑしんの里記念館	8,571	4,334	7,282
うち自主事業	3,092	1,225	2,947
そば処いたくら亭	14,068	11,711	12,453
グリーンパル光原荘	1,205	593	283

- ・ ゑしんの里記念館の入館者数は、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、行動制限が緩和されたことなどから、前年度と比較して、2,948人の増（68.0%の増）の7,282人となりました。
- ・ そば処いたくら亭の利用者数は、前年度と比較して742人の増（6.3%の減）の12,453人となりました。
- ・ 光ヶ原高原グリーンパル光原荘の利用者数は、前年度と比較して310人の減（52.3%減）の283人となりました。

6 財務状況（税込）

（単位：千円）

項 目		令和元年度	令和2年度	令和3年度
		自平成31年4月1日 至令和2年3月31日	自令和2年4月1日 至令和3年3月31日	自令和3年4月1日 至令和4年3月31日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	経常収益	37,609	35,315	39,665
	基本財産運用益	363	91	0
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	21,279	15,266	17,770
	受取補助金等	15,946	19,938	21,894
	その他経常収益	20	20	0
	経常費用	38,876	36,648	40,399
	事業費	35,969	33,405	36,719
	管理費	2,907	3,243	3,680
	当期経常増減額	△1,267	△1,333	△734
	経常外収益	0	0	0
	経常外費用	103	86	69
	当期経常外増減額	△103	△86	△69
	税引前当期一般正味財産増減額	△1,370	△1,419	△803
	法人税等	126	84	70
	当期一般正味財産増減額	△1,496	△1,503	△873
	一般正味財産期首残高	16,161	44,666	43,163
	一般正味財産期末残高	14,666	43,163	42,290
	指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	30,000	0	0	
指定正味財産期末残高	30,000	0	0	
正味財産期末残高	44,666	43,163	42,290	
項 目		令和2年3月31日現在	令和3年3月31日現在	令和4年3月31日現在
貸借対照表	資 産	53,663	50,937	48,493
	負 債	8,997	7,774	6,202
	正味財産	44,666	43,163	42,290
	指定正味財産	30,000	0	0
	一般正味財産	14,666	43,163	42,290

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
①	ゑしんの里観光公社 指定管理委託料	13,275	13,110	15,324	R3年度は見直し分の2,049千円を含む
②	グリーンバル光原荘等 管理業務委託料	2,271	3,457	3,278	
計		15,546	16,219	18,602	

(2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
①	補助金（助成金）	400	400	400	観光事業補助金
		0	0	358	地域活動支援金
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他（補填金）	0	1,284	0	指定管理減収補填金
計		400	1,684	758	

8 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

情報発信を幅広く行い、近隣地域とも連携を図った企画を実施するとともに、各施設においては、集客を目指し、次の主な取組を強化します。

- ゑしんの里記念館
 - ・ 新年度から信越トレイルビジターセンター機能が付加されたことにより、『新しい生活様式』の一端ともいえる屋外活動志向にも対応してアウトドア観光に一層力点を置いた情報発信拠点としての機能強化を図ります。
 - ・ 板倉区の貴重な歴史的財産を後世に伝えるとともに、特に中山間地域の地域振興に寄与する事業にも積極的に関与していきます。
- そば処いたくら亭
 - ・ 味、質、素材のこだわりによる他店との差別化をより一層図るとともに、季節に応じたメニュー提供など、オリジナリティも意識した経営を推進します。

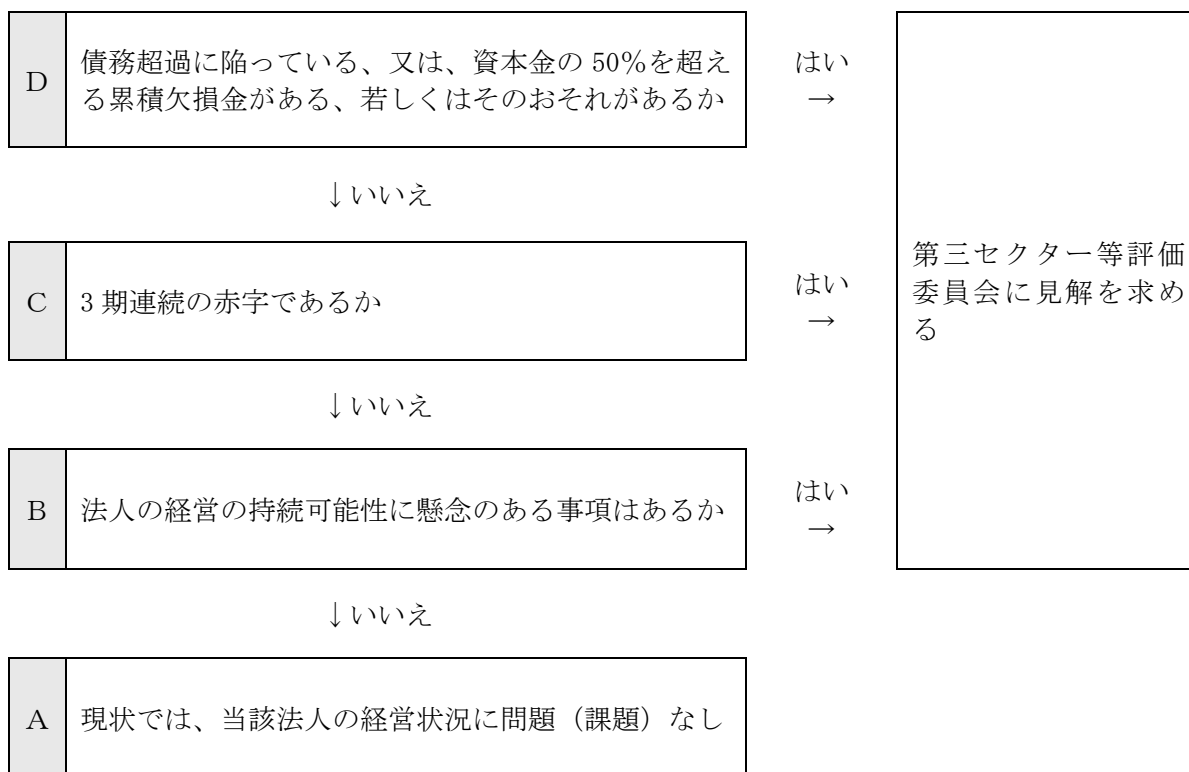
(2) 中長期経営計画

なし

9 令和4年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C	→ (2)へ
<p>【特記事項】 3期連続で正味財産が減少しているため、C評価となりました。</p>		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

(2) 令和4年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
<input checked="" type="checkbox"/> 課題あり <input type="checkbox"/> 課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
【上記評価の理由】 ・多目的ホールなど施設や設備の充実度の割に、地元の特定の団体等にしか利用されず、活用度・稼働率が低い。 ・記念館で収益を得ることは難しく、収益の増加が図られるのは、「板倉そば打ち体験交流施設いたくら亭」の経営のみであり、公社の取組には限界がある。
【指摘事項等】 ① 事業計画や販路拡大に向けた発信について、行政側と運営側で情報共有と経営戦略の統一を図り事業の安定化を進めるべき。 ② いたくら亭の集客力アップ、収益増加に注力すべき。いたくらそばのブランド化やマーケティング戦略のアウトソーシングも行き、推進すべき。 ③ 新規顧客の獲得を目指し、新たなPR場所やターゲットを検討し、施設の魅力を発信すべき。

(3) 分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
① 令和2年度に策定した『一般財団法人ふしんの里観光公社・観光振興事業計画』を基に、月一回板倉区総合事務所との意見交換や協議を通じて情報の共有、経営のあり方についての共通認識を図る。 ② 板倉区内の生産組合と共同して光ヶ原高原で栽培する『蕎麦』を使った乾麺の販売を計画するなど新たな集客、収益ツールを確立させていく。 ③ 記念館については、各施設の利用方法等について様々な機会を通じてPRしてきたが、今後、行政ともより連携を強化して利用度のアップを図りたい。一方いたくら亭は、建物が有形文化財に登録されることで知名度がより高まることが期待され、新たなツールとしての活用を検討する。
市担当部署による対応方針
・公社と毎月担当者会議を実施し情報共有と経営戦略の統一を図る。 ・ポスターやチラシの設置場所について、宣伝効果の高いPR場所の洗い出しを行い、まだ設置していない場所があれば、ポスターやチラシの配置について働きかけていく。 ・記念館の利用促進について公社と協議を行い、会議などの利用について地元商工会や近隣産業団地の企業に働きかけなどを実施する。 ・いたくら亭については、有形文化財への登録をPRするなど、施設の魅力も発信することで、顧客の獲得に向けた取組を支援する。

令和 3 年度 一般財団法人 糸しんの里観光公社事業報告
(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

1 事業評価

(1) 総括

令和 3 年度では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴って一年延期された恵信尼公 750 遠忌が実施されたものの、感染対策の一環でリモートによる法要のため来館者が当初予定を大幅に下回る 140 人ほどであったなど、令和 3 年度もコロナ禍の影響を払しょくできない一年であった。

しかしながら、令和 3 年度では新たなイベントを開催するなどして来館者の増加を図った。

具体的には、まず糸しんの里記念館では、昨年度に引き続き『板倉特産品販売』を毎月第 4 土曜日に行ったほか、上越市文化振興課との連携で『郷土の偉人展(小川未明、坂口謹一郎)』を開催した。

さらに、新規事業としては、上越科学館と連携した『体験・サイエンスショー』、板倉区内の市民から寄せられた雛人形(9 セット)を展示した『雛人形展』、地域活動支援事業を活用した『ホタル火街道事業』、板倉まちづくり振興会との共同事業である『板倉区のキャラクターデザイン募集事業』等を行った。

その結果、令和 3 年度当初計画の入館者数 7,500 人には及ばないものの、7,282 人の利用があり、計画に対して 97%の達成であった。

一方、いたくら亭及び光ヶ原高原・光原荘レストランについては、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、お盆の期間を中心に 8 月は天候不順にたたられ、コロナの影響がなかった一昨年同月の売上比較で、いたくら亭は約 26.1%、47 万 8 千円の減、光原荘レストランは約 76.8%、82 万 8 千円の減となるなど、年度比較では、いたくら亭の売上は約 1.1%、16 万 8 千円減少の約 1,561 万円、光原荘レストランの売上は約 408.2%、114 万 5 千円減少の約 28 万円に止まった。

なお、公社全体の収支状況については資料 2 のとおり、自主事業実施状況は別紙 1、各施設の入込状況は別紙 2、施設・設備修繕実施状況は別紙 3、苦情処理状況は別紙 4 のとおりである。

(2) 各施設の状況(*入込数は別紙 2 のとおり)

① 糸しんの里記念館

- ・ 恵信尼 750 遠忌関連事業は、新型コロナ禍の影響で、当初計画規模及び内容が大幅に縮小されたことから、県外からの来館者はほとんどなく、入館者数も 140 人ほどに終わった。(10/31 実施)
- ・ 一方、記念館の集客力の向上と記念館を身近な施設として改めて認識してもらうため、板倉特産物販売(農産物産品、加工品等の販売・各月第 4 土曜日午前 11 時～午後 1 時開催)、板倉キャラクターデザイン展(9/18～9/26・板倉まちづくり振興会

共催)、いたくらふれあい祭り・まちアート(11/7~12/19・ソーラーライトによる光の演出)、サイエンスショー(12/25・上越科学館共催 入館者数：小学生以下 20 人)などを開催したほか、正善寺工房等と観光振興に関連する事業を行った。

- ・ さらに、上越市の偉人展として、小川未明(4/29~5/30・小川未明文学賞受賞記念展 入館者数：678 人)、坂口謹一郎展(10/29~5/30 入館者数：1,216 人)を行ったほか、キャットツアー写真展(8/8~8/29 入館者数：352 人)、雛人形展(1/22~3/14・9 組の雛人形展示 入館者数：681 人)等を開催し、入館者の増加を図った。

② 体験交流施設『そば処いたくら亭』

- ・ 令和 3 年度は、令和 2 年度と比較して 1 千 2 百人ほど来場者が増加し、売上も 13.6%、179 万 4 千円の増であった。

しかしながら、原材料費の高騰で仕入が増加するなど、いたくら亭の純利益は△14 万 8 千円に終わった。

令和 4 年度は、経費縮減を一層図るとともに、季節感や話題性の高いメニュー提供でリピーターの拡大を図り、他店との差別化がより明確になるよう工夫を凝らしていく。

③ 光ヶ原高原・光原荘、キャンプ場

- ・ 光ヶ原の売上は、8 月の悪天候が大きく影響してこれまでにない減収を余儀なくされ、昨年度との比較では、48.9%、32 万円の減収となり、一昨年度の売上の約 21%でしかなかった。

令和 4 年度以降は、公の施設としての役目を終えることから、新たな売上確保策の早急な実現を図って行かなくてはならない。

(3) その他の活動

① 関係団体との連携

- ・ 関係が深い『板倉まちづくり振興会』との『板倉区のキャラクターデザイン作成事業』『いいな板倉まちアート』への協賛、正善寺工房主催の『もりあげた隊』(地元産品の消費拡大等を図る)への参加

② 地域振興事業への取組みと教育活動への協力

- ・ 『どうがたの郷特産物生産組合』『いなかの味まんま』『寺野いろりばた』等地元の農産物生産加工団体への販売場所の提供、販売方法等を一緒に検討することで地域振興事業の参画・拡大
- ・ 地元小学校の総合学習への職員派遣や発表会の場の提供等教育を通じた板倉区の自然環境の重要性をアピール

令和3年度 一般財団法人 糸しんの里観光公社 収支状況書
(期間: 令和3年4月1日～令和4年3月31日)

単位: 円

	項目	当初年度計画	年度実績	差 引	説 明
収入	基本財産運用益・利息収入	0	562	562	基本財産運用益・利息収入
	指定管理料	13,270,000	15,324,000	2,054,000	指定管理料
	市事業補助金	400,000	758,000	358,000	観光事業補助金、地域活動支援金
	管理業務受託料	3,000,000	3,683,759	683,759	光ヶ原高原管理委託料
	記念館収入	3,100,000	1,978,731	-1,121,269	和室、ホール料金・レストラン・宴会・売店
	いたくら亭収入	15,200,000	15,064,793	-135,207	レストラン・そば打ち体験
	公社収入	1,000,000	366,695	-633,305	光原荘レストラン、広告収入
	コロナ助成金等	300,000	2,128,127	1,828,127	持続化給付金、雇用調整助成金他
	雑収入	400,000	360,190	-39,810	
		合計	36,670,000	39,664,857	2,994,857
売上原価	期首棚卸高	3,184,000	3,224,551	40,551	
	商品仕入れ高	5,370,000	4,573,976	-796,024	
	期末棚卸高	3,184,000	3,365,921	181,921	
	売上原価	5,370,000	4,432,606	-937,394	
売上総利益(粗利)		31,300,000	35,232,251	3,932,251	
人件費	正規職員	6,660,000	6,754,970	94,970	
	賞与	1,180,000	1,330,000	150,000	
	臨時職員	13,000,000	13,392,969	392,969	
	法定福利費	1,370,000	1,300,024	-69,976	
	福利厚生費	480,000	533,115	53,115	
	人件費計	22,690,000	23,311,078	621,078	
	旅費交通費	50,000	0	-50,000	
	通信運搬費	400,000	432,791	32,791	電話、インターネット、郵送料
	広告宣伝費	750,000	569,919	-180,081	掲載料、チラシ作製・折込・冊子広告
	消耗品費	820,000	1,355,746	535,746	厨房、事務用品
	賃借料	730,000	641,024	-88,976	リース料
	保険料	160,000	163,140	3,140	保険掛金
	自動車費	340,000	552,735	212,735	車検、定期点検、燃料、修繕
	修繕費	200,000	157,806	-42,194	施設小修繕
	委託費	2,180,000	2,524,490	344,490	施設管理委託料、会計等
	イベント費	100,000	391,504	291,504	各種イベント(ホテル火街道)諸費用
	租税公課	1,480,000	1,618,050	138,050	消費税
	減価償却費	0	0	0	
	電気代	3,000,000	2,626,234	-373,766	
	上下水道	570,000	590,644	20,644	
	ガス代	800,000	689,870	-110,130	
	燃料代	90,000	90,541	541	暖房用灯油
	雑費	300,000	250,837	-49,163	
	その他経費計	11,970,000	12,655,331	685,331	
販売・一般管理費計		34,660,000	35,966,409	1,306,409	
営業損益		-3,360,000	-734,158	2,625,842	
営業外収益		0	0	0	
営業外費用		120,000	68,540	-51,460	いたくら亭土地利息
経常損益		-3,480,000	-802,698	2,677,302	
特別損益		0	0	0	基本財産取崩収入
法人・住民・事業税		100,000	70,082	-29,918	
当期純損益		-3,580,000	-872,780	2,707,220	

令和3年度 一般財団法人 魚しの里観光公社 自主事業実施状況書

(期間:令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:人)

月 日	自主事業名	目 的	場 所	参加人数	備 考
4月24日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	期間中の来館者 38人	
4月29日～ 5月30日	小川未明展	○ 上越市が生んだ各界の偉人の功績を写真や関係資料の展示で紹介 (上越市文化振興課との連携事業)	記念館	期間中の来館者 678人	
5月15日～ 5月16日	山菜そばまつり	○ 板倉そばのPRといたくら亭売上増進 ・採りたての山菜天ぷらを中心に味を賞味	いたくら亭	161人	
5月22日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	期間中の来館者 32人	
6月26日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	期間中の来館者 46人	
7月17日～ 7月23日	涼味寒晒しそばまつり	○ 板倉そばのPRといたくら亭売上増進 ・「寒」の時期に晒し、甘味が増したまた香り高いそばの持ち味を堪能してもらう機会を提供	いたくら亭	353人	
7月17日～ 8月1日	ネイチャーフォト写真展	○ 市内の写真愛好家の自然をテーマにした写真を展示 展示施設としての記念館の機能もPR ・展示数:18点	記念館	期間中の来館者 378人	

月 日	自主事業名	目 的	場 所	参加人数	備 考
7月24日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	期間中の来館者 43人	
8月8日～ 8月28日	キャットウォーク写真展	○ 光ヶ原高原キャットウォーク写真を展示し、冬の光ヶ原高原の魅力を紹介 展示施設としての記念館の機能もPR ・展示数:25点	記念館	期間中の来館者 352人	
9月25日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ・板倉ふれあい工房・夕映え耕房	記念館	期間中の来館者 31人	
10月9日～ 10月10日	新そば(北海道産)まつり	○ いたくら亭売上増進 ・他に先駆けて今年の新そばを提供	いたくら亭	148人	
10月23日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	期間中の来館者 人	
10月29日～ 11月28日	坂口謹一郎展	○ 上越市が生んだ各界の偉人の功績を写真や関係資料の展示で紹介 (上越市文化振興課との連携事業)	記念館	期間中の来館者 1,216人	
10月30日～ 10月31日	新そば(光ヶ原産)まつり	○ 板倉そばのPRといたくら亭売上増進 ・採りたての山菜天ぷらを中心に味を賞味	いたくら亭	231人	

月 日	自主事業名	目 的	場 所	参加人数	備 考
11月7日	いたくらふれあい祭り・まちアート	○ソーラーライトによる光りの演出	記念館	期間中の来館者 492人	
11月14日～ 18日	水彩画展示	○ 文化交流の場の提供と記念館PR ・板倉みづえの会が中心となり、水彩画の展示し多くの来客者の方に楽しんで頂きました。	ホール	456人	期間中 ・食堂売上 52千円 ・売店売上 18千円
11月27日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	期間中の来館者 48人	
12月15日	討ち入り蕎麦まつり	○ いたくら亭夏のイベント企画 ・赤穂浪士の討入にちなんで1日限定で通常二八そばを上越産そば粉使用による十割そばを価格据え置きで提供	いたくら亭	94人	・食堂売上 106千円
12月22日	門松作り教室	○ 地域活性化と交流の場の提供 ・自身で門松を作成して清々しい新年を迎える準備と交流を深めました。	ホール	16人	・材料代 31千円
12月25日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合	記念館	期間中の来館者 43人	
12月25日	サイエンスショー	○ 大型磁石を使った科学実験 ○ 超スライム作り体験 ・対象:幼稚園児～大人	記念館	参加者 20人	
12月31日	年越しそば	○ 年末恒例の年越しそばの販売 ・12月1日より予約頂いた方に手打ちの年越しそばを販売	いたくら亭	160食	・食堂売上 112千円

月 日	自主事業名	目 的	場 所	参加人数	備 考
1月22日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	参加者 30人	
1月22日～ 3月14日	雛人形展	○ 市民から寄贈いただいた雛人形9組をギャラリーに展示	記念館	参加者 681人	
2月22、23日	寒晒しそばまつり	○ いたくら亭のイベント企画 ・一番寒い「寒」の時期にさらし甘味のましたそして香り高いそばに舌堤を打って頂きました	いたくら亭	138人	・食堂売上 215千円
2月26日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	参加者 38人	
3月1日～ 29日	平丸スゲ細工展	○ いたくら亭のイベント企画 ・毎月のイベントとして毎月第4土曜日限定でそば好きにはたまらない十割そばを提供	記念館	560人	期間中 ・食堂売上 49千円
3月11日～ 3月13日	寒ざらしそば	○ いたくら亭売上増進 ・年間で一番寒い「寒」の時期にさらし甘味のました香り高いそばを提供 ・他店にはないメニュー	いたくら亭	148人	
月 日	自主事業名	目 的	場 所	参加人数	備 考
3月26日	いたくら特産品販売	○ 中山間地域の地域振興、産業振興に寄与するため月1回(第4土曜日)特産品の販売会を開催 ・参加団体:寺野いろりばた・どうがたの郷特産物生産組合・いなかの味まんま・工房つなぐ	記念館	参加者 46人	

R3年度 糸しんの里記念館入込等の状況

指定管理者:一般財団法人糸しんの里観光公社

単位:人、円、件

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
入館者数		454	748	523	545	623	541	653	1,829	398	281	327	360	7,282
	小学生以下	14	88	37	20	31	93	32	364	37	21	13	18	768
	中学生以上	440	660	486	525	592	448	621	1,177	361	260	314	342	6,226
	17:00以降	0							288					288
ホール		0												0
	件数	2	3	2	3	5	0	5	1	4	0	0	2	27
	人数	58	64	36	27	70	307	106	75	77	0	0	57	877
(減免分)	利用入金額 (a)	¥7,380	¥13,530	¥13,530	¥6,150	¥49,200	¥0	¥39,360	¥1,230	¥3,690	¥0	¥0	¥7,380	¥141,450
	件数	0	1	0	0	0	0		1					2
	人数	0	57	0	0	0	0							57
	減免の額	¥0	¥2,460	¥0	¥0	¥0	¥0							¥2,460
和室														0
	件数	12	7	9	10	7	6	9	6	6	2	2	7	83
	人数	87	55	67	81	56	44	94	45	67	8	7	33	644
(減免分)	利用入金額 (b)	¥10,440	¥9,360	¥9,360	¥12,060	¥13,860	¥4,320	¥4,500	¥4,500	¥6,120	¥1,080	¥720	¥4,140	¥80,460
	件数	0	0	2	2	0	0							4
	人数	0	0	20	20	0	0							40
	減免の額	¥0	¥0	¥720	¥720	¥0	¥0							¥1,440
施設利用料計 (a+b)		¥17,820	¥22,890	¥22,890	¥18,210	¥63,060	¥4,320	¥43,860	¥5,730	¥9,810	¥1,080	¥720	¥11,520	¥221,910
計		454	748	523	545	623	541	653	1,829	398	281	327	360	7,282

R3年度 いたくら亭 と 光ヶ原入込等の状況

単位:人、円、件

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
いたくら亭	食堂来店数	1037	1403	1,042	1,188	1,182	1,157	1,342	1,430	832	467	452	921	12,453
	そば打ち体験件数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
	そば打ち体験人数	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	4	20
光ヶ原	レストラン来店人数	0	0	0	0	254	0	0	0	0	0	0	0	254

令和 3年度 糸しんの里記念館修繕の実施状況

指定管理者:一般財団法人糸しんの里観光公社

単位:円

	修繕名	修繕箇所	修繕内容	発注先	支払金額	支払日
1	自動ドア内側センサー交換修繕	ミュージアム 出入口	自動ドア内側センサー交換修繕	(株)ナブコ	44,000	11月25日
2	除雪機オーガーベルト交換修繕	除雪機	オーガーベルト交換修繕	新井鉄工所	45,606	3月31日
	計				¥89,606	

令和3年度 一般財団法人 ゑしんの里観光公社
 苦情、トラブル等の報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

日時	内容	対応・処理	備考
昨年度以前から	レストラン、ギャラリー他の天井からの漏水	応急処置として公社で対応しているが、抜本的な解決を板倉区総合事務所に依頼済み。(総合事務所では記念館の一部屋根について張替えの予算要求を関係課と検討中)	
7月24日	ゑしんの里記念館で7月24日開催の板倉区の特産品販売に来られた方数名から館内温度が高いという苦情。(当日の高田の日中最高気温が32.7度、記念館・受付付近の正午の室温が31.5度)	7月9日実施の機器点検でエアコンに不具合が生じていることが判明し、現在修繕依頼中と説明し、室温が下がらない理由は理解いただいた。	
8月1日	ゑしんの里記念館で8月1日開催の講演会参加者から館内温度が高いという苦情。(当日の高田の日中最高気温が32.5度、記念館・受付付近の正午の室温が31.0度)	7月9日実施の機器点検でエアコンに不具合が生じていることが判明し、現在修繕依頼中と説明し、室温が下がらない理由は理解いただいた。	
9月9日	ゑしんの里記念館で9月9日午後1時頃、ゑしんミュージアム出入口の自動ドアが内側から開かなくなり、入室していた来館者2名がミュージアム内に閉じ込められた。 閉じ込められた方が携帯電話で記念館に連絡されたことで記念館職員が事態を把握し、二人を救出。	その日のうちに総合事務所に発生状況を報告し、総合事務所で業者に原因の把握と修繕見積り等を依頼。 当該自動ドアの定期点検は約一月前の8月4日に実施済みで、点検時には不具合の発生はなかったが、設置から17年が経過し、経年劣化等が懸念されるとの指摘が点検業者から報告されていた。	

令和3年度財務諸表

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

新潟県上越市板倉区米増27番地4

一般財団法人 ゑしんの里観光公社

理事長 官下 利雄

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

一般財団法人 えしんの里観光公社

単位：円

借 方				貸 方			
資 産 の 部	当 年 度	前 年 度	増 減 額	負 債 の 部	当 年 度	前 年 度	増 減 額
1. 流動資産				1. 流動負債			
現金及び預金	7,461,997	12,002,719	△ 4,540,722	買掛金	428,704	176,002	252,702
売掛金	56,356	64,000	△ 7,644	未払金	288,884	397,541	△ 108,657
未収入金	2,477,621	514,904	1,962,717	預り金	37,002	39,246	△ 2,244
商 品	2,261,734	2,303,476	△ 41,741	仮受金	0	486,000	△ 486,000
原 材 料	1,104,187	921,076	183,111	未払法人税等	70,000	70,000	0
				未払消費税等	907,800	645,100	262,700
流動資産合計	13,361,895	15,806,174	△ 2,444,279	流動負債合計	1,732,390	1,813,889	△ 81,499
2. 固定資産				2. 固定負債			
有形固定資産				長期未払金	4,470,000	5,960,000	△ 1,490,000
建 物	2	2	0	固定負債合計	4,470,000	5,960,000	△ 1,490,000
什器備品	150,008	150,008	0	負債合計	6,202,390	7,773,889	△ 1,571,499
建設仮勘定	14,920,000	14,920,000	0				
基本財産				正味財産の部	当 年 度	前 年 度	増 減 額
基本財産	20,000,000	20,000,000	0	正味財産	42,290,310	43,163,090	△ 872,780
その他の資産				(当期一般正味財産増加額)	(△ 872,780)	(△ 1,502,691)	(629,911)
電話加入権	60,795	60,795	0				
固定資産合計	35,130,805	35,130,805	0	負債・正味財産合計	48,492,700	50,936,979	△ 2,444,279
資 産 合 計	48,492,700	50,936,979	△ 2,444,279				

脚注：有形固定資産減価却累計額

2,552,656円

正味財産増減計算書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

一般財団法人 姦しんの里観光公社

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益収入	400	90,750	△ 90,350
② 積立預金収入			
預金利息収入	162	164	△ 2
③ 受取寄付金			
記念館来館時寄付収入	0	20,000	△ 20,000
④ 受取補助金等			
記念館指定管理委託収入	15,324,000	13,110,000	2,214,000
観光公社補助金等収入	758,000	400,000	358,000
光ヶ原高原管理委託等収入	3,683,759	3,457,124	226,635
コロナ感染症関連補助金及び助成金収入	2,128,127	2,970,575	△ 842,448
⑤ 事業収益			
いたくら亭収益	15,064,793	13,322,918	1,741,875
記念館収益	1,877,746	948,678	929,068
光ヶ原高原収益	306,695	627,380	△ 320,685
イベント等事業収益	160,985	57,155	103,830
その他収益(雑収益)	360,190	309,886	50,304
経常収益計	39,664,857	35,314,630	4,350,227
(2) 経常費用			
① 管理費			
職員給与	1,350,900	1,318,300	32,600
賞与	266,000	170,200	95,800
法定福利費	260,000	237,000	23,000
福利厚生費	247,750	221,800	25,950
租税公課	1,555,300	1,295,200	260,100
② 事業費			
仕入原価	4,432,606	3,760,257	672,349
職員給与	5,404,070	5,273,663	130,407
賞与	1,064,000	681,170	382,830
臨時職員給与	13,392,969	12,350,006	1,042,963
法定福利費	1,040,024	948,227	91,797
福利厚生費	285,365	227,474	57,891
通信運搬費	432,791	422,518	10,273
消耗品費	1,355,746	780,541	575,205
広告宣伝費	569,919	523,028	46,891
租税公課	62,750	61,150	1,600
保険料	163,140	163,140	0
委託費	2,524,490	2,460,245	64,245
イベント費	391,504	80,000	311,504
賃借料	641,024	658,853	△ 17,829
自動車費	552,735	320,569	232,166
修繕費	157,806	835,380	△ 677,574
水道光熱費	3,997,289	3,600,820	396,469
雑費	250,837	258,187	△ 7,350
経常費用計	40,399,015	36,647,728	3,751,287
当期経常増減額	△ 734,158	△ 1,333,098	598,940
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
支払利息	68,540	85,675	△ 17,135
経常外損益計	△ 68,540	△ 85,675	17,135
当期経常外増減額	△ 68,540	△ 85,675	17,135
税引前当期一般正味財産増減額	△ 802,698	△ 1,418,773	616,075
法人税・住民税・事業税等	70,082	83,918	△ 13,836
当期一般正味財産増減額	△ 872,780	△ 1,502,691	629,911
一般正味財産期首残高	43,163,090	44,665,781	△ 1,502,691
一般正味財産期末残高	42,290,310	43,163,090	△ 872,780
II 正味財産期末残高	42,290,310	43,163,090	△ 872,780

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理については、税込経理を採用しております。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、売掛金、未収金・未払金、前払金・前渡金、立替金・預り金及び有価証券・短期借入金を含めております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しています。

4. 会計方針の変更

指定正味財産の部を一般正味財産の部に統合表示しております。

5. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
合 計	20,000,000	0	0	20,000,000

6. 担保に供している資産

なし

7. その他

平成25年度より、旧財団法人より一般財団法人へ移行認可を受けております。

財 産 目 録

令和 4年 3月31日

一般財団法人 志しんの里観光公社

単位：円

科 目	金 額	備 考
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金 手許有高	395,693	
普通預金 株式会社ゆうちょ銀行		財団一般会計
口座番号 11200-11416951	1,000	
第四北越銀行/板倉支店		財団一般会計
口座番号 1041662	428,633	
第四北越銀行/板倉支店		いたくら亭
口座番号 1094452	474,407	
第四北越銀行/板倉支店		記念館
口座番号 1099926	624,345	
第四北越銀行/板倉支店		その他
口座番号 1099919	256,916	
新井信用金庫/板倉支店		
口座番号 0054341	280,654	
えちご上越農業協同組合/板倉支店		
口座番号 0057645	349	
	2,066,304	
定期預金 新井信用金庫/板倉支店		
口座番号 0350559	5,000,000	
商 品 別紙棚卸表参照	2,261,734	
原 材 料 別紙棚卸表参照	1,104,187	
売 掛 金 別紙科目明細表参照	56,356	
未 収 入 金 別紙科目明細表参照	2,477,621	
流動資産 合計		13,361,895
2. 固定資産		
有形固定資産		
建 物 別紙明細表参照	2	
什 器 備 品 別紙明細表参照	150,008	
建設仮勘定	14,920,000	
	15,070,010	
その他の固定資産		
基本財産 えちご上越農業協同組合/板倉支店 定期預金	20,000,000	
電話加入権 0255-81-4720	60,795	
固定資産 合計		35,130,805
資 産 合 計		48,492,700
II. 負債の部		
1. 流動負債		
買 掛 金 別紙科目明細表参照	428,704	
未 払 金 別紙科目明細表参照	288,884	
預 り 金 別紙科目明細表参照	37,002	
未払法人税等 確定法人県市民税等	70,000	
未払消費税等 確定消費税及び地方消費税額	907,800	
流動負債 合計		1,732,390
2. 固定負債		
長期未払金 別紙科目明細表参照	4,470,000	
固定負債 合計		4,470,000
負 債 合 計		6,202,390
正 味 財 産		42,290,310

監査報告

一般財団法人 糸しんの里観光公社

理事長 宮下利雄 様

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度事業年度における監査を行い、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2、監査の結果

- ① 事業報告及び、その附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ③ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年4月29日

一般財団法人糸しんの里観光公社

監事

相系 雅彦



監事

小林 正男



一般財団法人糸しんの里観光公社 令和4年度事業内容

(1) 糸しんの里記念館管理運営

① 観光拠点・地域振興拠点機能の強化

【目的】

新年度から信越トレイルビジターセンター機能が付加されることにより、『新しい生活様式』の一端ともいえる屋外活動志向にも対応してアウトドア観光に一層力点を置いた情報発信拠点としての機能強化を図る。

板倉区の貴重な歴史的財産を後世に伝えるとともに、特に中山間地域の地域振興に寄与する事業にも積極的に関与していく。

【新規事業 - 1】

・事業名：観光情報コーディネート事業

・内容：①近隣自治体(隣接県を含む)の観光情報をアレンジして上越市内の公の宿泊施設等に情報提供及び宿泊プラン作成時の参考となるような資料提供を行う。

②上越市内の観光情報を近隣自治体(隣接県を含む)発信して“上越市”を取り込んだ観光プランの作成に資する情報提供を定期的に行う。

【新規事業 - 2】

・事業名：歴史・伝統文化継承事業

・内容：①板倉区内の登録有形文化財の紹介及び観光資源としての活用
②板倉区内に残る神楽等の伝承文化の担い手育成等の支援

【新規事業 - 3】

・事業名：農業特産物継承・普及事業

・内容：①そばをはじめとする板倉区の農業特産物の栽培、生産、加工技術等の担い手育成等の支援

②板倉区の農業特産物の販路開拓等の支援

【継続事業】(令和3年度～)

・事業名：ホテル火街道事業(二年目・地域活動支援事業活用予定)

・内容：寺野、筒方、関田等の中山間地域の棚田沿いの農道若しくは畔道にガーデニング用ソーラーライト(LED・自動点灯型)を埋め込み、日没後の棚田風景を演出する。

(必要個数：延長=2.0 km、2.0m 間隔片側、個数=1,000 個)

② 公の施設機能の強化

誰もが気軽に利活用できる施設であることをアピールするとともに、関係団体と連携した幅広い活用を行うことで、記念館の公の施設としての役割強化を図っていく。

【継続事業 - 1】

- ・事業名：上越市の偉人顕彰(令和2年度～)
- ・内容：上越市が生んだ各界の偉人の功績を写真や関連資料の展示で紹介
上越市文化振興課との連携事業
 - ・小山作之助展(6月末～7月末)
 - ・川上善兵衛展(9月末～10月末)

【継続事業 - 2】

- ・事業名：板倉区特産品販売(令和2年度～)
- ・内容：どうがたの郷特産物生産組合、いなかの味まんま、寺野いろりばた等の団体による特産品の販売。(開催日：年間毎月第4土曜日午前11時から)

(2) そば打ち体験交流施設 いたくら亭

① 安定した経営の継続

味、質、素材のこだわりによる他店との差別化をより一層図るとともに、季節に応じたメニュー提供など、オリジナリティも意識した経営を推進する。

② 食を通じた観光振興及び地域振興への寄与

光ヶ原や筒方産のそば粉を使用することで、素材のこだわりとともに板倉区の地域資源である『そば』の消費拡大、食を通じた観光振興及び地域振興にも寄与していく。

【新規事業 - 1】

- ・事業名：寒ざらし(乾麺)蕎麦販売
- ・内容：寒ざらし蕎麦の乾麺を『いたくら亭』ブランドとして販売

【新規事業 - 2】

- ・事業名：中山間地域栽培蕎麦の消費拡大
- ・内容：板倉区筒方、牧区泉、岩神の各生産組合及びいたくら亭がコラボして、中山間地域産乾蕎麦の消費拡大を図る。

③ 登録有形文化財申請

大正期の住宅建築の特徴を現している『いたくら亭』の2階部分及び蔵について、登録有形文化財申請を令和4年2月文化庁に提出済み。

【令和4年度の概ねのスケジュール(例年ベース)】

- ・令和4年5月～6月 文化財審議会が文部科学大臣に登録答申
- ・令和4年7月 登録告示予定

令和4年度 収支計画

単位:千円

2022/3/27調整

勘定科目		令和3年度	令和3年度	令和4年度	R4内訳	R4内訳	R4内訳	対前年度	備 考	
大科目	中科目	計画	決算見込	計画	記念館	いたくら亭	公社他	計画比較		
指定管理	記念館	13,270	13,275	16,043	16,043			2,773	記念館指定管理料	
受託事業収入	光ヶ原	3,000	3,683	0			0	-3,000	光ヶ原施設管理受託料	
市補助金	公社	400	758	400			400	0	観光公社補助金	
公益事業収入 計		16,670	17,716	16,443	16,043	0	400	-227		
記念館収入	レストラン売上	800	803	1,600	900			800		
	宴会売上	500	55	0	50			-500		
	ショップ売上	1,500	668	700	700			-800		
	和室売上	150	102	100	100			-50		
	ホール売上	100	157	140	140			40		
	ガイド収入	50	0	2	2			-48		
	その他事業収入	0	95	100	100				マンゴー斡旋他	
	コロナ関連助成金	0	2,200	0	0					
雑収入	100	60	60	60				-40		
記念館 計		3,200	4,140	2,702	2,052	0	0	-498		
いたくら亭収入	レストラン売上	15,000	14,887	15,500		15,500		500		
	そば打体験売上	200	80	100		100		-100		
	コロナ関連助成金	0	544	0		0				
	雑収入	0	1	1		1			1	
いたくら亭 計		15,200	15,512	15,601	0	15,600	0	401		
公社収入	その他売上	0	61	60			60	60	バナー広告料	
	光ヶ原高原収入	1,000	307	0			0	-1,000	光ヶ原高原レストラン収入	
	コロナ関連助成金	300	1,384	0			0	-300		
	雑収入	300	258	300			300	0		
	公社計	1,600	2,010	360	0	0	360	-1,240		
収益事業収入 計		20,000	21,662	18,663	2,052	15,600	360	-1,337		
収入合計		38,670	39,378	35,108	18,095	15,600	760	-1,564		
原価	売上原価	期首商品棚卸高	3,184	3,225	3,200	2,300	900	0	16	
		商品仕入高	5,370	4,510	4,970	1,170	3,800	0	-400	
		期末商品棚卸高	3,184	3,428	3,200	2,300	900	0	16	
		売上原価	5,370	4,306	4,800	1,170	3,800	0	-570	
粗利	売上総損益金額(粗利益)	31,300	35,072	30,306	16,925	11,800	760	-994		
支 出	人件費	職員給与	6,660	6,650	6,720	4,320	720	1,680	60	正職員給与
		賞与	1,180	1,330	1,440	930	146	364	260	主に正職員
		臨時職員給与	13,000	13,555	11,100	4,000	7,100	0	-1,900	パート職員給与
		法定福利費	1,370	1,292	1,370	720	176	328	0	社会保険料、労働保険
		福利厚生費	480	528	525	200	47	278	45	中退共、会議費弁、職員健康診断他
		人件費 計	22,690	23,355	21,009	10,170	8,189	2,850	-1,681	
	その他経費	旅費交通費	50	0	0	0	0	0	-50	
		通信運搬費	400	429	362	291	70	1	-38	電話、切手、運賃等
		広告宣伝費	750	519	426	136	220	70	-324	観光PR、雑誌掲載料、チラシ等
		消耗品費	820	1,373	523	273	250	0	-297	厨房、事務用品、その他
		賃借料	730	641	649	118	445	86	-81	自動車、コピー機、食洗機等
		保険料	160	163	340	100	160	80	180	損害賠償・火災保険等
		自動車費	340	541	363	318	25	20	23	各種燃料費、自動車保険等
		修繕費	200	160	200	100	100	0	0	小規模修繕費
		委託費	2,180	2,391	2,914	1,870	660	384	734	設備保守料、会計費、HP作成
		イベント費	100	391	0	0	0	0	-100	750回忌
		租税公課	1,480	1,450	1,465	800	625	40	-15	消費税、印紙等
		減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	
		電気料	3,000	2,519	2,510	2,000	510	0	-490	
		上下水道料	570	611	620	420	200	0	50	
		ガス代	800	709	730	180	550	0	-70	
		燃料代	90	83	90	30	60	0	0	暖房用灯油
		雑費	300	261	300	100	80	120	0	各種会費、手数料等
小計		11,970	12,241	11,492	6,736	3,955	801	-478		
管理販売費合計		34,660	35,596	32,501	16,906	12,144	3,451	-2,159		
営業損益		-3,360	-524	-3,016	19	-344	-2,691	344		
営業外収益		0	0	0	0	0	0	0		
営業外費用		120	69	120		120		0		
経常損益		-3,480	-593	-3,136	19	-464	-2,691	344		
法人税・住民税等		100	70	70	0	0	70	-30		
当期純損益		-3,580	-663	-3,206	19	-464	-2,761	374		